

2010年(平成22年)11月4日 木曜日

夜勤の厳しさ 看護師ら報告

徳島市で労働シンポ

看護労働と夜勤問題を考えるシンポジウム(徳島県医療労働組合連合会主催)が3日、徳島市内のJ A会館で、看護師や

看護学校の学生ら約140人が出席して開かれた。

看護師や県看護協会の代表者ら4人が、看護師の勤務実態を報告。毎月10日前後の夜勤や20時間以上の超過勤務、年間5日以下の有給休暇など、

厳しい労働環境について語った。

看護師歴

30年の上村

恭子さん

(53)佐那

河内村下

は「業務量

に見合った

人員を配置

し、体力と

気持ちにゆ

とりのある

労働環境に

すべきだ」と訴えた。



看護師の労働環境について報告する
現役看護師らJ A会館